

# 第20回 子どもの療養環境 研究会



主催: NPO 子ども健康フォーラム  
協力: あいち小児保健医療総合センター

子どもの療養環境には、病気をもつ成長発達途上の子どもとその家族への身体的・精神的・社会的な負担を軽減し、楽しく、有意義な生活を送ることが求められています。近年、子どもの療養環境への関心が高まっています。今回の研究会では長年の取組みによる様々な成果を、外来・プリパレーション・処置室・病棟プレイルームといったテーマごとに演題をまとめております。これらの取組みは様々な分野の方の協力にて実現してきたものです。

ぜひ、保育・医療・看護・遊び・教育・養護・建築・森等様々な分野でご活躍の皆様のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人子ども健康フォーラム 理事長 前田 正信  
実行委員長 山田 政功

日時：平成31年6月9日（日）

会場：あいち小児保健医療総合センター地階大会議室

参加費：NPO 子ども健康フォーラム会員：無料 会員以外：一般2,500円、学生500円（懇親会、抄録代含）  
出席のための事前申込は必要ありません

会場にはレストラン「ビアンモール」および売店がございます。昼食時は、混雑する場合がありますので、予めご了承ください。研究会終了後（16:45より1時間程度）、地下1階研修室にて懇親会を開催しますので、是非ご参加下さい。参加費は無料です。

特定非営利法人子ども健康フォーラム事務局  
担当: 赤坂 幸子

E-Mail : [office@npo-cln.com](mailto:office@npo-cln.com)  
TEL : 090-6072-1171 (赤坂)  
ホームページ : <http://www.npo-cln.com>



## プログラム 受付 9:00～ 9:35

09:35～09:45 主催者挨拶 前田正信 (NPO 法人子ども健康フォーラム 理事長)  
挨拶 服部義 (あいち小児保健医療総合センター センター長)

09:45～10:45 特別講演「ヘルスケアアートの実践」 座長: 篠原佳則 (NPO 法人子ども健康フォーラム 理事・運営委員長)  
高野真悟 (名古屋市立大学大学院芸術工学研究科博士後期課程、彫刻家)

10:45～12:00 一般口演 第1部 座長: 平松詩織 (訪問看護ステーション虹とり 理学療法士)  
石塚愛 (横浜市立大学附属病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト)

### 01. 快適な療養環境形成に向けての検討 ～あいち小児保健医療総合センター32病棟における有機ELを用いた場合の検証～

横江彩 (中部大学建築学科 講師)、加藤美穂子 (あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科)、  
中部万里子 (太陽商事株式会社)、河村将之 (株式会社セントラルユニ)、  
篠原佳則 (NPO 法人子ども健康フォーラム 理事・運営委員長、安井建築設計事務所)、  
三宅伸幸 (安井建築設計事務所)

### 02. 重症心身障がい児施設における光・音環境の実態について —よりよい療養空間の形成に向けて—

青木哲 (岐阜工業高等専門学校建築学科 教授)、  
長澤宏幸 (重症心身障がい児施設すこやか施設長 小児科医)、今井永子 (看護師長)、  
中村仁隆 (児童発達支援管理責任者)

### 03. 重症児の生活環境計画に関するインタラクティブな研究プロセスについて 重度心身障がい児の生活環境の在り方に関する研究

今田太郎 (岐阜工業高等専門学校建築学科 准教授)

### 04. 特別支援学校の利用実態からみた建築計画に関する研究

毛利志保 (日本福祉大学健康科学部福祉工学科 准教授)、渡辺崇史 (教授)、三矢沙和 (毛利研究室)、  
平野俊之 (岐阜県立希望が丘特別支援学校 教頭)  
篠原佳則 (NPO 法人子ども健康フォーラム 理事・運営委員長、安井建築設計事務所)

### 05. 病気や障がいを持つ子どものきょうだいへの支援の会がもたらす影響 ～スマイルきょうだいプロジェクトを立ち上げて～

上垣彩菜 (あいち小児保健医療総合センター 看護師)、山口大輔、加藤千恵、森浩恵 (看護師)、  
池田祐子 (保育士、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト)、澤田友佳子 (看護師長)

12:00～13:00 昼食・休憩

**会場案内 あいち小児保健医療総合センター地階大会議室**

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目426番地  
電話 0562-43-0500(代表)

JR名古屋駅よりJR大府駅まで約12~20分  
JR岡崎駅よりJR大府駅まで約15~20分  
JR大府駅西口から知多バスで約10分  
バス停「小児センター」にて下車

・名古屋市の中心部より自動車で約30分、  
名古屋高速から知多半島道路経由



13:00 ~ 14:15 **一般口演 第2部** 座長：上垣彩菜（あいち小児保健医療総合センター 看護師）

榊田有里子（堺市立総合医療センター小児疾患センター 保育士）

**06. 「できた！」がつくる「できる！」の自信 ~頑張りを引きだす処置室を目指して~**

石塚愛（横浜市立大学附属病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、伊藤秀一（教授）、小山猛（看護師長）、  
岡田美穂（看護師）、醍醐智絵（株式会社ポピンズ 保育士）、  
柳澤要（千葉大学大学院工学研究院建築学コース 教授）、三澤葉月、北野麻理絵（柳澤研究室）

**07. 明るい処置室へ ~注射は見ない、楽しい絵を見てもう泣かない！！~**

大竹貴紀（関西医科大学附属病院 副師長）、齋藤ひろみ（看護管理師長）、大町太一（小児科病棟医長）、  
木全貴久（関西医科大学小児科学講座 講師）、金子一成（関西医科大学小児科学講座 教授）

**08. 360° 楽しめる処置室を目指して！ ~SOS できない子どもへのアプローチ~**

棚瀬佳見（あいち小児保健医療総合センター 保育士、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト）、加藤美穂子、長倉正宗、  
水谷高輔（脳神経外科医師）、糸見和也、青木雄介（神経科医師）、畠山清巳、稲垣美幸（看護師長）、  
遠藤潤一（金城学院大学国際情報学部国際情報学科 准教授）、  
定国伸吾（静岡理工科学情報学部コンピュータシステム学科 准教授）

**09. 子どもたちの日常を大切に作る環境づくりへの取り組み**

黒崎あかね（島根大学医学部附属病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト）、竹谷健（小児科学講座 教授）、  
渡部光子、三吉由美子（副看護部長）、永田里佳（小児センター看護師長）、  
椿教美（保育士、医療保育専門士）、尾川梢（保育士）

**10. 地域に根差した病院を目指して ~こども事業部の取り組み~**

橋本美穂（星総合病院 小児病棟保育士）、伊藤直美（小児病棟保育士）、高宮仁美（小児病棟管理責任者）、  
渡辺由紀（こども事業部事務局長）、佐藤正敏（こども事業部長）、佐久間弘子（診療部長兼小児科部長）

14:15 ~ 14:35 休 憩

14:35 ~ 15:35 **一般口演 第3部** 座長：大竹貴紀（関西医科大学附属病院 副師長）

黒崎あかね（島根大学医学部附属病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト）

**11. 当院の療養環境における保育士の役割**

堀江篤子（堺市立総合医療センター小児疾患センター 保育士）、長森恵美、川端良美、榊田有里子、  
脇江見子（保育士）、野口智子（副センター長）、岡村隆行（センター長）

**12. 看護師から見た当院の療養環境における保育士の役割**

上田紫（堺市立総合医療センター小児疾患センター 看護師）、阿津地博子、西村雅美（看護師）、  
野口智子（副センター長）、岡村隆行（センター長）

**13. 重度障がいであっても楽しく過ごしていきたい ~重度障がいのお子さんご家族の在宅生活の実際から~**

石川岳寛（母と子の笑顔の花 自立支援相談員、相談支援専門員）

**14. 『何だろう？』から始まる1歩~新しい発見！移動わくわくルーム**

平松詩織（訪問看護ステーション虹とり 理学療法士）、和田丈子（看護師）、鎌田奈留美（看護師）

15:35 ~ 16:35 **教育講演「療養環境向上における保育士の役割」** 座長：長嶋正實（NPO法人子ども健康フォーラム 顧問）

中村崇江（一般社団法人日本医療保育学会 理事長、自治医科大学とちぎ子ども医療センター 保育士、医療保育専門士）

16:35 **閉会 挨拶**